

## 令和2年度「行政評価」の結果等について

### 1 本市の行政評価の概要

「第6次宇都宮市総合計画」(以下、「第6次総合計画」という。)で掲げた長期的な目標の達成度を包括的・体系的に評価するため、行政評価は、「政策評価」「施策評価」「事業評価」の3階層で構成する。

評価の種類	概要
政策評価 (5年に1度実施)	「総合計画基本計画」の政策体系に基づき、基本施策における目指すべき市民生活の状態の達成度を測り、市民満足度の向上を目指すもの (「第6次総合計画基本計画」の策定に向けて、「第5次総合計画後期基本計画」の総括評価として平成28年度に実施した。)
施策評価 (毎年実施)	基本施策に連なる各施策について、施策の進捗状況や市民満足度の推移などを踏まえて、施策の課題抽出や今後の方向性を検討するもの
事業評価 (毎年実施)	各事業について、施策目標を達成するために何が有効であるかという視点から、今後の取組方針を検討するもの

### 2 「施策評価」の評価方法

- ・ 各施策について、4つの評価指標に基づいて多角的・総合的な評価を実施
- ・ 評価は、点数化による定量的な評価によって客観性を確保
- ・ 「第6次総合計画」の体系に基づき、「令和元年度」に実施した事業を対象として、評価を実施

※ なお、今年度は、新型コロナウイルス感染症対策に最優先で取り組みながら、実施計画の策定と一体的に行政評価を実施することとし、11月公表とした。(例年7月公表)

#### 《評価指標の概要》

評価指標	概要
①産出指標の達成度	「第6次総合計画」に掲げる施策指標の達成度を評価
②成果指標の達成度	
③市民満足度の推移	市民意識調査結果において、各施策の満足度について「満足」又は「やや満足」と回答があった割合(市民満足度)の推移を評価
④主要な構成事業の進捗状況	「第6次総合計画」の「まちづくり戦略プロジェクト」や主要事業から、主要な構成事業として選択した事業の進捗状況を評価

#### 《評価基準》

配点	25点	20点	15点
①産出指標の達成度	A 100%以上	B 70%以上 100%未満	C 70%未満
②成果指標の達成度	A 100%以上	B 70%以上 100%未満	C 70%未満
③市民満足度の推移	A 基準値+5%以上	B 基準値±5%未満	C 基準値-5%以下
④主要な構成事業の進捗状況	A 2事業以上が「計画以上」	B 主に4事業以上が「計画どおり」	C 2事業以上が「計画より遅れ」

総合評価 (100点満点)	①～④の合計点により, 判定		
	<b>順調</b> 【A評価が2つ以上】 (90点以上) (C評価がある場合を除く)	<b>概ね順調</b> (75点以上 90点未満)	<b>やや遅れ</b> 【C評価が2つ以上】 (75点未満) (A評価が2つある場合を除く)
	組み合わせ例		
	AAAA ・ AAAB ・ AABBB	AAAC ・ AACC ・ AABC ABBB ・ ABBC ・ BBBB BBBC	ACCC ・ ABCC ・ BBCC BCCC ・ CCCC

### 3 評価結果の総括

#### (1) 施策評価の総括 (別紙1 参照)

##### ア 評価結果について

区分	令和2年度 施策数 (割合)	令和元年度 施策数 (割合)
順調	25 (29.4%)	20 (23.5%)
概ね順調	60 (70.6%)	65 (76.5%)
やや遅れ	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計	85 (100.0%)	85 (100.0%)

- ・ 昨年度と比較し、「順調」が増加したのは、「市民意識調査」の「A評価」が増加したことによるものであり、特に、「環境分野」や、「都市空間・交通分野」の分野で、「順調」の割合が高くなっている。
- ・ 全ての施策において「概ね順調」以上となっており、引き続き、全ての分野で各取組を着実に推進していく必要がある。

##### イ 個別指標ごとの結果について

###### ① 産出指標の達成度

区分	令和2年度 施策数 (割合)	令和元年度 施策数 (割合)
A評価	38 (44.7%)	49 (57.6%)
B評価	45 (52.9%)	36 (42.4%)
C評価	2 (2.4%)	0 (0.0%)
計	85 (100.0%)	85 (100.0%)

- ・ 昨年度と比較し、達成度90%台で「B評価」となった施策が多くなった、一方で新たに5施策が「A評価」となった。
- ・ 「C評価」となっている指標については、こうした要因の分析に基づき、目標達成に向けた取組をより一層推進していく必要がある。

###### ② 成果指標の達成度

区分	令和2年度 施策数 (割合)	令和元年度 施策数 (割合)
A評価	29 (34.1%)	38 (44.7%)
B評価	52 (61.2%)	44 (51.8%)
C評価	4 (4.7%)	3 (3.5%)
計	85 (100.0%)	85 (100.0%)

- ・ 昨年度と比較し、達成度90%台で「B評価」となった施策が多くなった、一方で新たに4施策が「A評価」となった。
- ・ 「C評価」となっている指標については、こうした要因の分析に基づき、目標達成に向けた取組をより一層推進していく必要がある。

### ③ 市民意識調査結果

区 分	令和2年度 施策数 (割合)	令和元年度 施策数 (割合)
A評価	20 (23.5%)	1 (1.2%)
B評価	65 (76.5%)	64 (75.3%)
C評価	0 (0.0%)	20 (23.5%)
計	85 (100.0%)	85 (100.0%)

- ・ 「都市魅力」や「環境」などの分野において、多くが「A評価」となっており、各取組の充実や情報発信の強化が、市民意識調査の結果に影響した要因のひとつと推測される。
- ・ 引き続き、各取組を着実に推進するとともに、市民への情報発信を強化していく必要がある。

### ④ 主要な構成事業

区 分	令和2年度 施策数 (割合)	令和元年度 施策数 (割合)
A評価	2 (2.4%)	0 (0.0%)
B評価	83 (97.6%)	85 (100.0%)
C評価	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計	85 (100.0%)	85 (100.0%)

- ・ 全ての施策において「概ね順調」以上となっており、引き続き、取組を着実に推進していく必要がある。

## (2) 事業評価

区 分		R2 事業数 (割合)	R1 事業数 (割合)
継 続		748 (88.4%)	770 (88.3%)
見直し (予定を 含む)	改 善	31 (3.7%)	21 (2.8%)
	拡 大	45 (5.3%)	38 (5.0%)
	縮 小	4 (0.5%)	4 (0.5%)
	廃止・終了 (統合を含む)	18 (2.1%)	17 (2.2%)
	小 計	98 (11.6%)	80 (10.5%)
計		846 (100.0%)	872 (100.0%)

- ・ 対象となった事業は、概ね「計画どおり」進捗しており、各分野で着実に事業が実施されている。
- ・ 見直し等を予定している事業については、健康・福祉・医療分野における、「健康づくりの推進」や「高齢者のいきがづくりの推進」、産業・環境分野における、「農林業経営を支える生産体制の強化」、行政経営分野における、「行政サービスの電子化」、「スマートシティの推進」等の事業で取組の「拡大」が多くなっている。
- ・ 引き続き、事業評価における事業の検証（実績や成果等）を踏まえ、より効果的・効率的な事業執行を図っていく必要がある。

### 3 日本一施策事業について（別紙2 参照）

- ・ 市民が誇りや愛着を持てるような、全国に誇れる・選ばれるまちづくり事業（日本一施策事業）を創出・推進するため、65事業（内訳：新規10、継続55）を選定した。
- ・ 選定された事業のうち、「ネットワーク型コンパクトシティ」に関する取組をはじめ、今年度新たに選定した「SDGsの推進」、「スマートシティの推進」については、自治体から視察を受け入れるとともに、国際会議に招聘されるなどにより、国内外からの注目を集め、本市の発信力の向上にも寄与している。
- ・ 今後とも、本市ならではの特色ある施策・事業を創出・推進し、広くアピールすることにより、本市の魅力をもっと向上させ、東京圏からの移住・定住の促進などの取組に活用していく。

#### [選定の区分と考え方]

区分	考え方
トップクラス (日本でトップクラス)	活動量やその成果などが客観的・定量的に全国でトップクラスにあるもの
独自性 (日本で唯一、宇都宮独自)	地域の資源やアイデアを活用し、宇都宮らしさや独創性・独自性があり、「宇都宮オリジナル」や「宇都宮モデル」として全国に誇れるもの
先駆的 (日本で先駆け)	市民ニーズや時代の趨勢を見据え、全国に先駆けて取り組むもの

#### [新たに選定した主な取組]

取組名[所管課] 選定の区分	◆特徴（選定理由）及び取組概要
SDGs未来都市の推進 [環境政策課]  先駆的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内閣府の「SDGs未来都市」に選定</li> <li>・ SDGsに対する宇都宮市全体での理解促進と市民・事業者とのパートナーシップの基盤強化(宇都宮市人づくりプラットフォーム設立)</li> <li>・ 地域課題の解決を図るシュタットベルケ(※)の構築を目指した、地域新電力会社の設立</li> </ul> ※地域の自然エネルギーを生かした電力事業を始めとする公益事業と地域の交通維持や経済の活性化などの地域課題を、地域資源と住民の協力で解決する取組
スマートシティの推進 [政策審議室]  先駆的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国土交通省の「スマートシティモデル事業」(「先行モデルプロジェクト」)に選定</li> <li>・ LRTを軸として、「モビリティ」・「ホスピタリティ」・「エネルギー」の実証実験等に取り組み、誰もが自由に移動でき、便利で楽しく過ごせる、クリーンなまち「地域共生型スマートシティ」の実現を図る。</li> </ul>
オリジナル婚姻届の作製等 [市民課]  独自性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 企業協賛による、オリジナル婚姻届の無料配布(記念用台紙の配布、フォトスポットの設置等をパッケージ化した県内初の取組)</li> <li>・ 本市の特色をイメージしたイラストを施したオリジナル婚姻届の配布などにより、カップルの門出を祝福するとともに、宇都宮市に「住んでみたい」「住み続けたい」と思う気持ちの醸成を図る。</li> </ul>
交通ICカード導入支援 [交通政策課]  先駆的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「Suica」と連携した「地域連携ICカード」を全国に先駆けて導入(全国初)</li> <li>・ 運賃支払の簡略化と、これに伴う定時性・速達性の向上・乗り継ぎの円滑化など、公共交通の利便性向上</li> </ul>

### 4 評価結果等の活用

本年度実施した評価の結果については、各施策の進捗状況や課題を「総合計画実施計画」の策定や予算編成等に活用していく。

施策評価の結果一覧

【評価基準】

配点	25点	20点	15点
①産出指標の達成度	A 100%以上	B 70%以上100%未満	C 70%未満
②成果指標の達成度	A 100%以上	B 70%以上100%未満	C 70%未満
③市民満足度の推移	A 基準値+5%以上	B 基準値±5%未満	C 基準値-5%以下
④主要な構成事業の進捗状況	A 2事業以上が「計画以上」	B 主に4事業以上が「計画どおり」	C 2事業以上が「計画より遅れ」
総合評価 (100点満点)	上記①～④の合計点により判定		
	順調 【A評価が2つ以上】 (C評価がある場合を除く 90点以上)	概ね順調 (75点以上90点未満)	やや遅れ 【C評価が2つ以上】 (A評価が2つある場合を除く 75点未満)
	組み合わせ例		
	AAAA・AAAB・AABB	AAAC・AACC・AABC ABBB・ABBC・BBBB BBBC	ACCC・ABCC・BCCC BCCC・CCCC

※①「産出指標」②「成果指標」において、設定した指標が複数ある場合には、それぞれの評価結果を組み合わせから最終的な評価結果を設定  
A：「AA」  
B：「AB」、「AC」、「BB」  
C：「BC」、「CC」

※1 「第6次総合計画基本計画」において設定しているもの  
※2 施策の満足度は、「満足」、「やや満足」と回答があった割合  
※3 主要な構成事業(5事業)として選択した事業の進捗状況

別紙1

政策の柱	基本施策の名称	施策の名称	指標			令和元年度評価			評価①	市民意識調査結果 ※2 (施策の満足度)			評価④ ※3	総合評価 (①・②・③・④)		
			指標①(産出)	指標名	現状値 (基準値) ※1	実績値	目標値	達成度	評価②	基準値 (%)	R1 (%)	増減pt (対前年)		評価③	点数	評価
			指標②(成果)													
I 子育て・教育・学習分野	1 全ての子ども・若者を健やかに育成する	1 子ども・若者の健全育成環境の充実	① 青少年の総合相談件数	983件	1,799	1,311	137.2%	A	34.9	34.0	-0.9	B	B	90	順調	
			② 自立に向けて環境が改善された青年の割合	22.3%	32.9	25.4	129.5%	A								
		2 子どもを守り育てる支援の充実	① 地域で子育てを支援する人の数 (ファミリーサポートセンター協会会員数、民生委員・主任児童委員数、里親登録者数等)	1,548人	1,632	1,729	94.4%	B	32.5	32.2	-0.3	B	B	80	概ね順調	
			② 困難を抱える児童のうち、養育環境が改善された児童の割合	35.3%	40.3	41.2	97.8%	B								
		3 結婚の希望をかなえる支援の拡充	① 結婚の希望をかなえる支援のための結婚活動に役立つセミナー等事業の参加率	84.4%	100.1	90.0	111.2%	A	28.2	25.9	-2.3	B	B	85	概ね順調	
	② 「結婚したい」と思う人の割合(20代)		70.5%	67.3	75.5	89.1%	B									
	4 安心して妊娠・出産できる環境の充実	① 産婦に占める産婦健診受診者の割合	83.9%	90.9	100	90.9%	B	40.4	42.2	1.8	B	B	75	概ね順調		
		② 精神的にイライラしたり、育児に負担を感じる人の割合	10.5%	9.9	6.0	60.6%	C									
	5 子育て支援の充実	① 地域子育て支援拠点事業の登録者数(人)	6,881人	6,254	7,500	83.4%	B	34.1	35.6	1.5	B	B	80	概ね順調		
		② 子育てに不安や悩みを持つ人の割合	54.6%	50.2	45.0	89.6%	B									
	2 確かな自信と志を育む学校教育を推進する	1 成長の基盤となる知・徳・体の育成	① 全小中学校からの教育長奨励賞の申請人数(延べ人数)	2,018人	8,990	9,056	99.3%	B	39.0	36.4	-2.6	B	B	85	概ね順調	
			② 「自分やみんなのためになることは、つらいことでもがまんしてやろうとしている」と回答した中3生の割合	85.7%	88.4	87.2	101.4%	A	25.8	28.8	3.0	B	B	85	概ね順調	
		2 未来を生き抜く力の育成	① 授業の半分以上を英語で行っている中学校教員の割合	68.0%	84.0	76.7	109.5%	A	34.3	32.7	-1.6	B	B	85	概ね順調	
			② 英検3級程度以上の英語力を有する中学3年生の割合	40.0%	45.1	48.0	94.0%	B	30.7	28.8	-1.9	B	B	90	順調	
		3 地域とともにある学校づくりの推進	① 「魅力ある学校づくり地域協議会」による学校教育支援活動数	909件	1,044	915	114.1%	A	22.8	23.0	0.2	B	B	80	概ね順調	
② 「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」と回答した保護者・地域住民の割合			94.4%	92.5	95.0	97.4%	B	24.6	22.5	-2.1	B	B	85	概ね順調		
4 教育環境の充実		① 学校トイレの洋式化率	38.2%	55.0	49.9	110.2%	A	30.7	30.1	-0.6	B	B	80	概ね順調		
		② インターネットやパソコンを利用して、学習に関する情報を得ている」と回答した中3生の割合	60.3%	70.7	66.0	107.1%	A	25.6	25.1	-0.5	B	B	85	概ね順調		
5 多様な児童生徒に応じた指導・支援の推進	① 特別支援教育の推進において、一人一人の教育的ニーズを把握し、実態に応じた指導を実践している教員の割合	95.9%	97.9	98.0	99.9%	B										
	② 「私は今の学校が好きです。」と回答した児童生徒の割合	91.8%	88.4	92.4	95.7%	B										
6 教職員の資質・能力と学校の組織力の向上	① 研究授業を年間4回以上実施した小中学校の割合	72.9%	71.3	80.2	88.9%	B										
	② 「教職員は、分かる授業や児童(生徒)にきめ細かな指導を行い、学力向上を図っている」と回答した保護者・児童生徒の割合	86.65%	88.5	88.3	100.2%	A										
7 幼児教育の推進	① 幼保小連携推進事業(児童と園児の交流と教職員間の相互理解の活動等)を実施している小学校の割合	86.7%	92.6	94.0	98.5%	B										
	② 幼稚園、保育所等に入園している児童(3～5歳)の割合	96.9%	96.8	98.0	98.8%	B										
8 高校、高等教育の充実・支援	① 奨学金貸付基準を満たす希望者のうち、貸与を受けることができた人の割合	100%	100	100	100.0%	A										
	② 市の提供講義を有意義であると感じる受講者の割合	85.4%	87.0	95.0	91.6%	B										

政策の柱	基本施策の名称	施策の名称	指標			令和元年度評価			評価①	市民意識調査結果 ※2 (施策の満足度)			評価③	評価④ ※3	総合評価 (①・②・③・④)	
			指標①(産出)	指標名	現状値 (基準値) ※1	実績値	目標値	達成度	評価②	基準値 (%)	R1 (%)	増減pt (対前年)			点数	評価
			指標②(成果)		評価②											
I 子育て・教育・学習分野	3 生涯にわたる学習活動を促進する	1 自己を磨き社会を支える学習の推進	① 生涯学習センターや図書館等における講座の開催数	315講座	321	325	98.8%	B	28.4	30.1	1.7	B	B	80	概ね順調	
			② 生涯学習センターや図書館等の利用者数	1,762千人	1,754	1,777	98.7%	B								
		2 学校・家庭・地域が相互に連携・協働した教育活動の充実	① 地域における学習支援や体験活動等の教育活動数	4,353回	4,683	5,070	92.4%	B	33.9	30.1	-3.8	B	B	80	概ね順調	
			② 地域における学習支援や体験活動等の教育活動に参加した児童・生徒数	123,358人	125,399	140,015	89.6%	B								
		3 学んだ成果を生かした活動の推進	① 生涯学習センターや図書館等における講座の開催数	315講座	321	325	98.8%	B	23.2	23.8	0.6	B	B	80	概ね順調	
			② 学習活動の支援に関わる活動者数	637人	672	682	98.5%	B								
	4 誰もが生涯を通じてスポーツを楽しむ社会を実現する	1 ライフステージ等に応じたスポーツ活動の推進	① 地域スポーツクラブがカバーする地域数	10地域	10	14	71.4%	B	30.9	30.2	-0.7	B	B	80	概ね順調	
			② 地域スポーツクラブ会員数	3,336人	3,519	5,000	70.4%	B								
		2 スポーツ活動環境の充実	① スポーツ教室の参加者数	49,066人	44,927	49,438	90.9%	B	30.1	30.9	0.8	B	B	80	概ね順調	
			② 体育館(競技場、ホール・多目的室、武道場)の稼働率	76.71%	72.4	79.6	90.9%	B								
		3 スポーツを支える人材の育成、団体の活性化	① スポーツ指導者研修の受講者数	688人	642	732	87.7%	B	27.0	27.7	0.7	B	B	80	概ね順調	
			② スポーツ少年団1団当たりの平均指導者数	5.21人	4.11	5.39	76.3%	B								
II 健康・福祉・医療分野	5 健康づくりと地域医療を充実する	1 健康づくりの推進	① 健康ポイント事業参加者数	H30 事業開始 20~64歳男性 6,083歩	16,874	10,000	168.7%	A	37.8	42.1	4.3	B	B	80	概ね順調	
			② 日常生活における歩数	20~64歳女性 5,429歩	6,289	9,000	69.9%	C								
		2 地域医療体制の充実	① 救急告示医療機関の数	16施設	16	16	100.0%	A	34.1	36.5	2.4	B	B	90	順調	
			② 夜間・休日における市内二次救急医療機関の受入率	90.3%	90.5	88.0	102.8%	A								
	6 高齢期の生活を充実する	1 支え合いによる高齢者の日常生活の充実	① 介護保険制度や総合事業などに関する市民等への周知・啓発回数	169回	167	現状以上	98.8%	B	25.5	28.9	3.4	B	B	80	概ね順調	
			② 介護サービス利用者等に対する地域ケア率	14.6%	13.8	15.8	87.3%	B								
		2 高齢者の生きがいづくりの推進	① 高齢者外出支援事業の利用者数	25,153人	29,480	29,600	99.6%	B	25.1	26.3	1.2	B	B	80	概ね順調	
			② ほぼ毎日外出している高齢者の割合	37.3%	36.9	39.1	94.4%	B								
		3 地域包括ケアシステムの構築・推進	① 第2層協議体の設置数	0地区	19	25	76.0%	B	23.4	31.2	7.8	A	B	90	順調	
			在宅療養に関する講座の参加者数	150人	1,782	1,200	148.5%	A								
			② 生活支援サービスを提供する事業者・団体数	197者	259	215	120.5%									
			③ 人生の最期を在宅(医療機関以外)で迎える市民の割合	21.5%	23.5	23.2	101.3%									
	7 障がいのある人の生活を充実する	1 障がいの者の社会的自立の促進	① 一般就労者を3割以上輩出した就労移行支援事業所の割合	42.9%	41.7	55.0	75.8%	B	18.8	21.4	2.6	B	B	80	概ね順調	
			② 福祉施設から一般就労に移行した障がいの者の人数	71人	71	98	72.4%	B								
		2 障がいの者の地域生活支援の充実	① グループホームの棟数	62棟	70	80	87.5%	B	19.4	20.9	1.5	B	B	80	概ね順調	
			② 施設入所者の地域生活への移行者数	113人	121	131	92.4%	B								
	8 身近な地域の福祉力を高める	1 福祉のこころをはくむ人づくりの推進	① 出前福祉共育講座受講者数	4,274人	3,473	4,200	82.7%	B	20.4	22.6	2.2	B	B	80	概ね順調	
			② 障がい者シンボルマーク等の認知度	48.2%	50.1	53.0	94.5%	B								
		2 安心して暮らせる社会福祉基盤の充実	① 保健と福祉の出前講座の実施回数	100回	116	100	116.0%	A	24.2	23.5	-0.7	B	B	85	概ね順調	
			② 保健と福祉の個別支援件数	8,287件	8,495	9,100	93.4%	B								
		3 共に支え合う地域社会づくりの推進	① ボランティア養成講座受講者数	316人	227	325	69.8%	C	21.0	26.0	5.0	A	B	85	概ね順調	
			② ボランティアセンターのボランティア登録団体数	330団体	366	340	107.6%	A								

政策の柱	基本施策の名称	施策の名称	指標			令和元年度評価			評価①	
			指標①(産出)	指標名	現状値 (基準値) ※1	実績値	目標値	達成度	評価②	
			指標②(成果)							
Ⅲ 安心・協働・共生分野	9 危機への備え・対応力を高める	1 危機に対する体制・都市基盤の強化	①	防災出前講座の参加者数	1,110人	1,501	1,460	102.8%	A	
				水道基幹管路の耐震適合率	49.3%	59.1	51.2	115.4%	A	
			②	想定避難者数に対する防災物品の整備率	97.0%	100.0	98.2	101.8%	A	
			2 総合的な治水・雨水対策の推進	①	公共施設の雨水貯留施設の設置容量	1,794㎡	1,794	1,794	100.0%	A
				河川の整備率(都市河川・準用河川)	61.6%	62.4	62.2	100.3%	B	
		②		公共下水道雨水幹線整備率	55.1%	55.3	55.6	99.5%	B	
			3 消防・救急体制の充実	①	上級救命講習・普通救命講習受講者数	62,494人	73,855	74,854	98.7%	B
		②		「宇都宮市消防団協力事業所表示制度」認定事業所数	47事業所	62	62	100.0%	A	
			1 防犯対策の充実	①	防犯講習会の受講者数	9,558人	7,935	10,800	73.5%	B
	②	刑法犯認知件数		4,071件	3,477	3,390	97.5%	B		
		2 交通安全対策の充実	①	交通安全教室受講者数	63,908人	65,468	64,400	101.7%	A	
	②		交通事故発生件数	1,738件	1,474	1,640	111.3%	A		
		3 消費生活の向上	①	消費生活出前講座の受講者数	4,162人	4,360	4,297	101.5%	A	
	②		消費生活センターに寄せられる相談件数のうち解決に至った割合	98.9%	96.6	99.3	97.3%	B		
		4 食品の安全性の向上	①	HACCP研修会の事業者参加率	25.0%	75	80	93.8%	B	
	②		食中毒の発生件数	4件	2	4	200.0%	A		
		5 生活衛生環境の向上	①	生活衛生関係施設の監視率	100%	100	100	100.0%	B	
	犬猫の正しい飼い方教室等の実施回数			29回	26	35	74.3%	B		
	②		市民の密着度が高い理美容所等の生活衛生関係施設の衛生基準適合率	100%	100	100	100.0%	A		
			犬猫の殺処分頭数	142頭	5	115	2300.0%	A		
		11 市民が主役のまちづくりを推進する	1 協働によるまちづくりの推進	①	まちづくり活動応援事業登録者数	R1 事業開始	977	3,000	32.6%	C
	②			まちづくりセンターとボランティアセンター登録団体数	606団体	614	630	97.5%	B	
	2 地域主体のまちづくりの促進		①	自治会加入世帯数	148,389世帯	148,392	148,620	99.8%	B	
			②	地域まちづくり計画推進地区数	26地区	29	31	93.5%	B	
	3 市民の市政への参画促進		①	まちづくり懇談会等における参加者数(累計)	—	7,608	8,500	89.5%	B	
			②	まちづくり懇談会における意見の反映割合(累計)	54.6%	68.7	57.0	120.5%	A	
		12 相互理解の促進による共生社会を形成する	1 かけがえのない個人の尊重	①	DV啓発講座の累計受講者数(直近5カ年)	6,153人	3,391	2,700	125.6%	A
	②			配偶者からの暴力の相談窓口の周知度	47.8%	50.4	55.0	91.6%	B	
	2 男女共同参画の推進		①	男女共同参画推進啓発講座の受講者数	856人	1,043	870	119.9%	A	
			②	審議会等委員に占める女性の割合	25.9%	26.0	27.0	96.3%	B	
3 多文化共生の推進	①		国際理解に関する講座の参加者数	414人	620	489	126.8%	A		
	②		多文化共生の推進が重要であるとする市民の割合	67.6%	69.6	68.5	101.6%	A		

市民意識調査結果 ※2 (施策の満足度)			評価③
基準値 (%)	R1 (%)	増減pt (対前年)	
34.6	36.2	1.6	B
39.6	39.6	0.0	B
46.3	50.6	4.3	B
43.5	47.9	4.4	B
41.9	40.8	-1.1	B
36.4	38.6	2.2	B
44.5	48.9	4.4	B
38.6	38.4	-0.2	B
34.0	34.3	0.3	B
36.8	40.0	3.2	B
29.6	30.0	0.4	B
33.2	35.8	2.6	B
28.6	32.4	3.8	B
30.0	30.7	0.7	B

評価④ ※3
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
A

総合評価 (①・②・③・④)	
点数	評価
90	順調
85	概ね順調
85	概ね順調
80	概ね順調
90	順調
85	概ね順調
85	概ね順調
85	概ね順調
75	概ね順調
80	概ね順調
85	概ね順調
85	概ね順調
85	概ね順調
95	順調

政策の柱	基本施策の名称	施策の名称	指標			令和元年度評価			評価①	
			指標①(産出)	指標名	現状値 (基準値) ※1	実績値	目標値	達成度	評価②	
			指標②(成果)							
IV 魅力・交流・文化分野	13 都市ブランドの確立と更なる魅力を創出する	1 都市ブランド戦略の推進	①	SNS等を活用した魅力発信件数	189件	242	240	100.8%	A	
			②	①	宇都宮に良いイメージがあると感じている人の割合(市内・市外)	市内86.1% 市外65.6%	—	市内 88 市外 68	—	A
				②	宇都宮が好きな人の割合(市政世論調査)	90.30%	91.8	91.0	100.9%	
		2 移住・定住の促進	①	移住・定住に関する相談件数(累計)	55件	207	270	76.7%	B	
			②	東京圏から本市への転入者数(累計)	5,567人	16,421	16,833	97.6%	B	
		3 都市の魅力の発掘・創出・ブラッシュアップ	①	サイクルレースの開催回数	6レース	9	9	100.0%	A	
			②	国際的スポーツイベントによる経済波及効果	31億円	33.7	34.0	99.1%	B	
		4 観光地・大谷の地域活性化の推進	①	観光振興促進事業費補助金の年平均交付件数	1.4件	3	3	100.0%	A	
	②		冷熱エネルギー関連事業の平均新規参入者事業所件数	1件	1	1	100.0%	A		
	14 個性豊かな観光と交流を創出する	1 戦略的観光の推進	①	観光誘客イベントの来場者数	139万人	139	141.4	98.3%	B	
			②	年間の外国人宿泊者数	83,000人	75,133	95,000	79.1%	B	
		2 おもてなしの充実	①	観光ボランティアガイド養成講座の累計受講者数	244名	277	290	95.5%	B	
			②	「訪問して満足した」と感じている来訪者の割合	79.8%	64.5	82.0	78.7%	B	
15 暮らしに息づく文化の創造・活用を推進する	1 文化活動の充実	①	文化芸術事業の参加者・観覧者数(延べ)	342,725人	370,960	350,000	106.0%	A		
		②	文化会館の施設稼働率	78.6%	76.0	82.0	92.7%	B		
	2 文化の創造・継承・保存・活用	①	文化資源の周知啓発事業参加者数	36,117人	34,773	38,000	91.5%	B		
		②	文化財展示施設利用者数	152,001人	167,069	155,200	107.6%	A		
V 産業・環境分野	16 地域産業の創造性・発展性を高める	1 地域特性を生かした産業集積の促進	①	企業立地補助金・企業定着促進拡大再投資補助金件数(累計)	3件	18	12	150.0%	A	
			②	製造品出荷額	1,981,059百万円	2,186,774	2,126,667	102.8%	A	
		2 新規開業・新事業創出の促進	①	新産業創出支援補助金件数(累計)	5件	20	17	117.6%	A	
			②	市内における創業者数	144人	77	147	52.4%	C	
		3 就労・雇用対策の充実	①	市主催就職支援事業への参加者数	168人	425	195	217.9%	A	
			②	15歳以上人口に占める就業者数	242,002人	—	242,002	—	B	
	17 商工・サービス業の活力を高める	1 魅力ある商業の振興	①	魅力ある商店街等支援事業補助制度を活用した件数	66事業	64	70	91.4%	B	
			②	魅力ある商店街等支援事業補助制度(販売促進事業)の活用により集客数が増加していると感じている商店街の割合	52.6%	38.9	64.0	60.8%	C	
		2 安定した経営基盤の確立	①	事業承継に関する相談件数(栃木県事業引継ぎ支援センター)	63件	63	75	84.0%	B	
			②	市内中小企業の倒産件数	50件	26	46	176.9%	A	
3 中小企業の経営・技術革新の促進	①	高度化設備設置補助制度を活用した件数	35件	35	37	94.6%	B			
	②	従業員規模4~299人の事業所(製造業)における従業員1人あたりの付加価値額	12.12百万円	13.13	12.81	102.5%	A			
4 流通機能の充実	①	中央卸売市場年間取扱量	12.4万t	11.4	13.5	84.4%	B			
	②	宇都宮市民への生鮮食料品供給率	122.8%	111.7	132.4	84.4%	B			

市民意識調査結果 ※2 (施策の満足度)			評価③
基準値(%)	R1(%)	増減pt(対前年)	
30.2	35.5	5.3	A
21.3	26.8	5.5	A
35.6	45.8	10.2	A
37.2	45.9	8.7	A
24.5	24.8	0.3	B
26.6	25.9	-0.7	B
35.4	33.9	-1.5	B
29.4	27.6	-1.8	B
28.4	29.1	0.7	B
20.0	21.8	1.8	B
20.4	21.2	0.8	B
17.7	21.2	3.5	B
17.1	18.4	1.3	B
16.5	19.1	2.6	B
37.1	35.8	-1.3	B

評価④ ※3
B
B
A
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B

総合評価 (①・②・③・④)	
点数	評価
95	順調
85	概ね順調
95	順調
90	概ね順調
80	概ね順調
80	概ね順調
85	概ね順調
85	概ね順調
90	順調
80	概ね順調
85	概ね順調
75	概ね順調
85	概ね順調
85	概ね順調
80	概ね順調



政策の柱	基本施策の名称	施策の名称	指標		令和元年度評価			評価①	
			指標①(産出)	指標名	現状値 (基準値) ※1	実績値	目標値	達成度	評価②
			指標②(成果)						
V 産業・環境分野	18 農林業の生産力・販売力・地域力を高める	1 農林業を支える担い手の確保・育成	① 地域農業の在り方の検討に係る地域会合開催数	12回	15	15	100.0%	A	
			② 認定農業者数	748経営体	777	760	102.2%	A	
		2 農林業経営を支える生産体制の強化	① ほ場整備実施面積	7,330ha	7,367	7,369	99.9%	B	
			② 農業所得1,000万円超の認定農業者数	122経営体	120	125	96.0%	B	
		3 生産者と消費者を結ぶ流通・販売戦略の強化	① うつのみや地産地消推進店数	129店舗	140	149	94.0%	B	
			② うつのみや産青果物の国内市場取扱金額	78.5億円	78	83	93.4%	B	
		4 環境と調和した農林業の推進	① 民有林整備事業量	3,387.5ha	3,716.4	3,827	97.1%	B	
			② 市内農地における環境保全活動カバー率	40.7%	39.3	52.0	75.6%	B	
	19 環境への負荷を低減する	1 環境保全行動の推進	① 環境学習センター開催講座等への参加者数	11,416人	9,524	13,344	71.4%	B	
			② みやエコファミリー認定制度認定家庭数(累計)	3,218世帯	4,638	4,109	112.9%	A	
		2 地球温暖化対策の推進	① 太陽光発電設備導入世帯数(累計)	15,138世帯	17,751	17,742	100.1%	A	
			② 一世帯当たりの二酸化炭素排出量	7.5t-CO2/年	8.91	6.96	78.1%	B	
		3 ごみの発生抑制、資源の循環利用の推進	① 分別講習会等の参加者数	3,972人	4,529	4,030	112.4%	A	
			② 市民1人1日あたり資源物以外のごみ排出量	781g/人日	796	756	95.0%	B	
		4 廃棄物の適正処理の推進	① ごみ排出量[t]に対する最終処分場への搬入量[t]の割合	12.2%	13.4	11.3	84.3%	B	
			② 不法投棄発件数	323件	266	260	97.7%	B	
		5 良好な生活環境の確保	① 環境法令規制対象施設への立入検査による監視率	100%	100	100	100.0%	A	
			② 光化学オキシダントの環境基準達成率	92.7%	92.7	93.6	99.0%	B	
		6 生物多様性の保全	① 生物多様性保全に係る講座の累計受講者数	143人	1,976	1,322	149.5%	A	
② 生物多様性保全活動の実践・参加を希望する人の割合	—		86.4	38.0	227.4%	A			
20 VI 都市空間・交通分野	暮らしやすい魅力のある都市空間を形成する	1 地域特性に応じた土地利用の推進	① 都市拠点・地域拠点内(都市機能誘導区域と市街化調整区域の地域拠点)に新規立地する誘導施設数	—	11	12	91.7%	B	
			② 都市拠点・地域拠点内(都市機能誘導区域と市街化調整区域の地域拠点)に誘導する生活利便施設の充足状況(充足率)	82.30%	81.7	83.8	97.5%	B	
		2 地域特性を生かした魅力ある拠点の形成	① 都市拠点・地域拠点における市街地開発等実施数	3地区	3	3	100.0%	A	
			② 都市拠点内の人口	15,937人	15,815	16,402	96.4%	B	
		3 地域特性に応じた安全で快適な市街地の形成	① 土地区画整理事業を行っている地区の整備面積	157ha	183	175	104.6%	A	
	② 土地区画整理事業を行っている地区の人口密度		42.8人/ha	47.1	43.6	108.0%	A		
	4 空き家・空き地対策の推進	① 管理不全な状態等の空き家所有者等に対する指導件数	240件	98	220	224.5%	A		
		② 改善された管理不全な状態等の空き家等に対する指導件数	35.4%	50.0	50.0	100.0%	A		
	5 都市景観の保全・創出	① 景観啓発・景観学習(出前講座、百景ツアー、景観講演会等)参加者数	525人	521	665	78.3%	B		
		② 景観形成重点地区等の指定数	7地区	7	8	87.5%	B		
21 快適な住環境と自然豊かな都市環境を創出する	1 安心して快適な住まいづくりの促進	① 旧耐震木造住宅の個別訪問件数	1,366件	2,239	2,239	100.0%	A		
		② 住宅の耐震化率	90.9%	94	94	100.0%	A		
	2 水と緑の保全・創出	① 緑地保全・緑化推進に係る緑化ボランティア活動者数	170人	202	190	106.3%	A		
		② 緑地保全・緑化推進に係る活動箇所数	313箇所	301	323	93.2%	B		

市民意識調査結果 ※2 (施策の満足度)			評価③
基準値(%)	R1(%)	増減pt(対前年)	
17.7	18.4	0.7	B
20.6	20.0	-0.6	B
27.0	23.6	-3.4	B
16.3	20.8	4.5	B
33.5	42.3	8.8	A
25.6	37.6	12.0	A
46.4	52.3	5.9	A
41.3	48.7	7.4	A
36.9	44.0	7.1	A
28.4	38.3	9.9	A
24.8	32.0	7.2	A
28.0	36.7	8.7	A
30.8	39.8	9.0	A
15.3	20.9	5.6	A
33.5	36.8	3.3	B
31.9	32.4	0.5	B
39.5	41.7	2.2	B

評価④ ※3
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B

総合評価 (①・②・③・④)	
点数	評価
90	順調
85	概ね順調
80	概ね順調
80	概ね順調
90	順調
90	順調
90	順調
85	概ね順調
90	順調
95	順調
85	概ね順調
90	順調
95	順調
95	順調
80	概ね順調
90	順調
85	概ね順調

政策の柱	基本施策の名称	施策の名称	指標			令和元年度評価			評価①
			指標①(産出)	指標名	現状値 (基準値) ※1	実績値	目標値	達成度	評価②
			指標②(成果)						
VI 都市空間・交通分野	22 誰もが快適に移動できる総合的な交通ネットワークを構築する	1 公共交通ネットワークの充実	①	バス走行距離	29,125km/日	27,036	29,125	92.8%	B
			②	公共交通カバー率	84.8%	91.9	89.9	102.2%	A
		2 道路ネットワークの充実	①	「橋梁長寿命化修繕計画」における修繕済橋梁数	52橋	59	59	100.0%	A
			②	都市計画道路の整備率 ※特殊街路を除く	70.8%	71.3	71.3	100.0%	A
		3 自転車利用環境の充実	①	自転車走行空間の整備延長	23.0km	49.9	50.5	98.8%	B
			②	自転車が関係する交通事故件数	354件	428	328	76.6%	B
23 質の高い上下水道サービスを提供する	1 安定した上下水道事業の推進	①	年間の漏水調査延長(路面音聴調査など)	1,000km	1,000	1,000	100.0%	A	
		②	年間の侵入水調査延長(スクリーニング調査後のテレビカメラ調査)	5km	5	5	100.0%	A	
		③	水道有収率	88.2%	89.2	89.4	99.8%	B	
	2 顧客に信頼される経営の推進	④	下水道有収率	68.0%	64.6	69.9	92.4%	B	
		①	上下水道の理解促進に向けた事業への市民参加人数	2,368人	2,838	2,550	111.3%	A	
		②	上下水道サービスに満足している市民の割合	68.9%	70.4	70.5	99.9%	B	
24 強固な行政経営基盤を確立する	1 効果的で効率的な行政経営システムの確立	①	「行革プラン」の進捗状況(全取組中、順調に進められている取組の割合)	98.2%	90.0	95%以上	94.7%	B	
		②	市民1人当たりの行政コスト(純経常行政コスト)	297千円	292	297	101.7%	A	
	2 地区行政の推進	③	地区市民センターなどの地域行政機関窓口での申請取扱い件数	303,575件	297,756	326,786	91.1%	B	
		④	地区市民センターなどの地域行政機関を利用しやすいと感じている市民の割合	67.7%	66.6	71.8	92.8%	B	
	3 行政の組織力の向上	⑤	管理・監督職のマネジメント研修受講率	100.0%	100	100	100.0%	A	
		⑥	組織目標達成率	98.6%	98.9	100	98.9%	B	
	4 財政基盤の確立	⑦	市税等の収納率	95.7%	97.5	96.7	100%	A	
		⑧	経常収支比率	92.9%	92.0	80%台	97.7%	B	
	5 情報化の推進	⑨	⑨	位置情報を付加したオープンデータ数	36件	38	50	76.0%	B
			⑩	行政サービスのスマートフォンアプリ公開数	3個	6	6	100.0%	A
		⑪	⑪	GIS(まちかど情報マップ)へのアクセス数	299,754件	400,467	312,000	128.4%	A

市民意識調査結果 ※2 (施策の満足度)			評価③
基準値(%)	R1(%)	増減pt(対前年)	
21.4	27.9	6.5	A
31.5	31.5	0.0	B
28.0	27.4	-0.6	B
59.3	68.1	8.8	A
35.7	44.2	8.5	A
22.9	23.1	0.2	B
31.0	30.5	-0.5	B
28.0	25.6	-2.4	B
22.1	25.3	3.2	B
25.5	42.0	16.5	A

評価④ ※3
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B
B

総合評価 (①・②・③・④)	
点数	評価
90	順調
90	順調
80	概ね順調
90	順調
90	順調
85	概ね順調
80	概ね順調
85	概ね順調
85	概ね順調
90	順調

※(カッコ)内の値は、前年度の施策数

①産出指標(85指標)		割合
A	38(49)	44.7%
B	45(36)	52.9%
C	2(0)	2.4%
②成果指標(85指標)		割合
A	29(38)	34.1%
B	52(44)	61.2%
C	4(3)	4.7%

③市民意識調査		割合
A	20(1)	23.5%
B	65(64)	76.5%
C	0(20)	0.0%
④主要な構成事業の進捗		割合
A	2(0)	2.4%
B	83(85)	97.6%
C	0(0)	0.0%

総合評価	
順調	25(20) 29.4%
概ね順調	60(65) 70.6%
遅れ	0(0) 0.0%
合計	85

## 全国に誇れる・選ばれるまちづくり事業（日本一施策事業）

## [新たに選定した取組一覧]

No	取組名[所管課] 区分	特徴（選定理由）等
1	地域・職域連携推進事業 （職場における健康づくり 応援サイト） [健康増進課]  独自性 先駆的	・事業主等が主体的に健康づくりに取り組めるよう、健康保険者、事業者、医療等の多岐にわたる団体の連携組織である「宇都宮市地域・職域連携推進協議会」が各団体の持つ健康づくりに関する情報を、本市ホームページ内のサイトで発信 （中核市初の取組）
2	女性活躍啓発事業 （仕事と子育て家庭のイン ターンシップうつつのみや事 業） [男女共同参画課]  先駆的	・学生が、仕事と子育ての両立支援等に取り組んでいる企業と、そこで働く従業員の家庭の様子を実際に見学し、働きながら子育ても両立できると実感することで、学生の就業継続意識の醸成を図る、中核市で先駆けた取組
3	まちづくり活動応援事業 [みんなでまちづくり課]  独自性 先駆的	・まちづくり活動の募集からポイント交換までの一元的なシステムによる、活動の活性化や自治会加入への支援 （全国初の取組）
4	餃子を活用した観光誘客 [観光交流課]  独自性	・デスティネーションキャンペーンを契機に、官民連携で組織された「宇都宮観光推進委員会」において、「宇都宮餃子」の活用に着目し、餃子通りを整備するなど、本市独自の取組を展開
5	じぶん×未来フェアの実施 [商工振興課]  先駆的	・大学進学で地元を離れる前の高校生の段階から、市内企業の存在・魅力を認識してもらうとともに、保護者対象のセミナーを実施し、市内就職の魅力を伝えることで、人材の確保に注力 （高校生が、大学（学び体験）と市内企業等（仕事体験）の両方を体験できる、県内初の取組）
6	交通 I C カード 導入 支援 [交通政策課]  先駆的	・「Suica」と連携した「地域連携 I C カード」を全国に先駆けて導入（全国初） ・運賃支払の簡略化と、これに伴う定時性・速達性の向上・乗り継ぎの円滑化など、公共交通の利便性向上
7	LRT と 一体 とな った 沿 線 ま ち づ くり の 推 進 [都市計画課]  先駆的	・LRT導入を契機に、LRTをまちづくりのツールとして都心部の再生や沿線地域の活性化等に向け、沿線を目指すべき将来像等を市民・事業者・行政が共有しながら、官民一丸となってLRTと一体となった沿線地域の特性を活かしたまちづくりを推進する、全国の先駆けとなる取組

No	取組名[所管課] 区分	◆特徴（選定理由）等
8	<b>SDGs未来都市の推進</b> [環境政策課]  <b>先駆的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内閣府の「SDGs未来都市」に選定</li> <li>・SDGsに対する宇都宮市全体での理解促進と市民・事業者とのパートナーシップの基盤強化（宇都宮市人づくりプラットフォーム設立）</li> <li>・地域課題の解決を図るシュタットベルケ（※）の構築を目指した、地域新電力会社の設立</li> </ul> ※地域の自然エネルギーを生かした電力事業を始めとする公益事業と地域の交通維持や経済の活性化などの地域課題を、地域資源と住民の協力で解決する取組
9	<b>スマートシティの推進</b> [政策審議室]  <b>先駆的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省の「スマートシティモデル事業」（「先行モデルプロジェクト」）に選定</li> <li>・LRTを軸として、「モビリティ」・「ホスピタリティ」・「エネルギー」の実証実験等に取り組み、誰もが自由に移動でき、便利で楽しく過ごせる、クリーンなまち「地域共生型スマートシティ」の実現を図る。</li> </ul>
10	<b>オリジナル婚姻届の作製等</b> [市民課]  <b>独自性</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業協賛による、オリジナル婚姻届の無料配布（記念用台紙の配布、フォトスポットの設置等をパッケージ化した県内初の取組）</li> <li>・本市の特色をイメージしたイラストを施したオリジナル婚姻届の配布などにより、カップルの門出を祝福するとともに、宇都宮市に「住んでみたい」「住み続けたい」と思う気持ちの醸成を図る。</li> </ul>